


ももたろう基金～「平成30年7月豪雨災害支援基金」～

第7次【緊急】助成金申請書

【団体情報に関すること】

ふりがな	まびけあでんわじょうほうはっしんしえん		
団体名称	まびケア電話情報発信支援		
代表者職名	運営代表	ふりがな	かんばら さきこ
		代表者氏名	神原咲子 
ふりがな			
団体住所	〒710- 倉敷市		
電話番号	090-2060-0245	FAX	
設立年もしくは活動年数	発災直後より。各メンバーは、それぞれの専門分野にて多数の活動歴あり		
スタッフ数	有給スタッフ _____ 名・無報酬スタッフ _____ 名・ボランティア等 _____ 3 _____ 名		
団体HP(あれば)	https://mabi-care.com/		
FBページ(あれば)			
CANPAN登録 なし			

※申請に関する事務担当連絡先(団体と異なる場合・電話番号については携帯電話など出来る限り直接本人につながるもの)

担当者役職名(必須)	代表者と同じ	ふりがな	かんばら さきこ
		担当者氏	神原咲子
郵送物送付先住所	〒710- 倉敷市		
担当者電話番号		担当者 e-Mail	

※本用紙に記載の個人情報は、本事業の実施にのみ使用します。

【申請事業の内容】

<p>事業種類・内容 該当する活動に○をつけてください。</p>	<p>1. 災害支援活動(県内各地) ✓2 災害支援・復興活動(真備エリア)</p>
<p>事業名 (もしくは事業概要)</p>	<p>倉敷市ボランティアセンターによる音声情報伝達システムを用いた災害復興活動のお知らせ</p>
<p>活動(予定)期間</p>	<p>平成 30年 12月 1日 ~ 平成 31年 9月 30日</p>
<p>活動(予定)場所</p>	<p>倉敷市ボランティアセンター(いきいきプラザ)</p>
<p>受益者数</p>	<p>直接受益者(倉敷市真備町民 220000名) 間接受益者(倉敷市真備町に関わる方々)※いる場合</p>
<p>活動内容 ・支援対象者(とその関係性) ・実施内容 ・実施体制 など</p>	<p><経緯> これまで、発災直後から、(株)137黒田さんから5 CoVoiceをシステムをお借りし、ボランティアに倉敷市役所のトップページのお知らせを自動音声案内で流してきたが、避難所も閉鎖し、更新頻度は徐々に減って来ていた。</p> <p>一方、真備の地域情報について、11月頃から月2回、イベント情報含む、DMを郵送しているが、10日前に行政に入稿である事から、多様で詳細な地元のお知らせを盛り込む事に限界があるように見受けられた。またうったて、FB、LINEなどで最新情報の共有が行われているが、インターネット見ない方、特に町外のみなし仮設に住まれている方には届きにくいとの声を聞いた。</p> <p>そこで、市支え合いセンター、復興支援室らとお話をし、ラジオや電話の可能性を検討し、上記の、電話番号で引き続き、地区の最新情報をお知らせしたいと考えた。</p> <p>(実施体制)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム利用の主体者及び代表者(法人、団体)：システム利用契約書を株式会社137と結ぶ。 <p>ボランティアセンターIT担当：詩叶が、集約されている情報から、ニーズと緊急性の高いものを選び、週に1度の頻度でWebシステムを用いて発信内容を更新する。</p> <p>(例) 11/15 TEL① 05031968300 11/15 避難所から真備地区への無料臨時乗合タクシー運行終了のお知らせ http://www.city.kurashiki.okayama.jp/item/119793.htm#ContentPane</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム利用期間は12月1日から、2019年3月末まで